

毎日の 心の健康観察



こんな場面におすすめ

毎日児童・生徒の心や体調の状態を把握し支援することや、いじめ・不登校の予兆を早期発見・早期支援する一助となります。多くの児童、生徒の状態を把握する必要のある担任の先生方におすすめです。

▶▶▶ 職員会議や教職員チャットなど学校全体でシェアする仕組み。

運用の工夫

- ・毎朝登校後、決められた時間までに入力するルールを作った学校や、帰りの会に振り返りとして入力している学校があります。
- ・アラートが表示された児童・生徒には、教職員が声かけを行います。
- ・サポートが必要な児童・生徒については、毎週の職員会議や教職員用チャットで情報共有し、担任1人ではなく、学校全体でフォローができる体制を作りました。
- ・運用例
 - ①入力時間を決める。(登校後8.30まで等)
 - ②アラートが表示された場合、学年主任会議で共有。
 - ③声掛けの実施。必要であれば対応表作成。

利用後の変化

- ・年間欠席日数が減少した児童・生徒がいました。

先生の声

「今日の気持ち」「楽しかったこと」「困ったこと」などを、お天気マークと共に入力できるので、話すことが苦手な子の心の状態を把握するのに有効です。

児童・生徒入力画面

朝の会


はれ


くもり


あめ


かみなり

今日は授業が好きな物ばかりです

送信

教職員確認画面

研修用生徒003				
研修用生徒004				
研修用生徒005				
研修用生徒006				

名前	朝の会	コメント
研修用生徒003		毎日楽しくない
研修用生徒004		今日は授業が好きな物ばかりです
研修用生徒005		月曜ってヤダなあ
研修用生徒006		

マニュアルはこちら ▶▶▶

[まなびポケット操作マニュアル](#) 項番 4

